

HO D51

メイクアップパーツセット 関西本線タイプ

7-105B

¥6,820

コンセプト

「(HO) D51 標準量産形」に追加装備して、地域・線区ごとの特徴を再現することができる「(HO) D51 メイクアップパーツセット」シリーズ。「関西本線タイプ」では、亀山機関区や奈良機関区などで見られたD51のイメージを再現してお楽しみいただけるよう、「鷹取式集煙装置」をはじめとする様々なパーツやナンバープレートを収録しました。

KATOでは中でも「145号機」「452号機」「614号機」「703号機」の4機の雄姿を参考に収録部品を設定。別売の「(HO) D51 グレードアップパーツセット」とも組み合わせ、取り付ける部品やその位置を選択することで各機のイメージを再現いただけます。ナンバープレート以外の部品は2台分入っていますので、仕様の異なる2台を製作して違いを楽しむのもおすすめです。

選定された号機の略歴と特徴

145号機

関西圏を中心に、奈良区・亀山区・紀伊田辺区・浜田区・長門区とさまざまに渡り歩いた一台。鷹取式集煙装置の装備前後に後藤式集煙装置を取り付けられていた期間もあるが、形状が鷹取式によく似ているため、後藤式時代に見立てることも可能であり、様々な線区として楽しめるナンバー。後部標識灯が高い位置に取り付けられていたのも特徴。

452号機

長らく原ノ町区・長町区を中心に活躍したのち、青森区から竜華区に転属。その際に鷹取式集煙装置を取り付けられている。「関西本線 SL 柳生号さよなら列車」(12系)の本務機を務めたことでも知られ、竜華区最終在籍 SL の中の一機。前部標識灯は端梁に取り付けられていた。現在は青梅鉄道公園にて集煙装置を撤去されたうえで保存されている。

614号機

米原区へ新製配置ののち、敦賀区や青森区を経て奈良運転所へ。重油タンクも取り付けられ、加太越えにふさわしい重装備となる。旧関西本線・旧東海道本線開通90周年記念「ミステリー列車の旅号」(12系)の次位を務めたほか、「関西本線臨客 SL チビッコ号」(12系4両+43系2両)なども牽引。晩年は長門区へ移り、青森から山口まで本州全土で活躍した一台。

703号機

高崎第一区で第一種休車となっていたところから竜華区へ転属し、晩年は亀山区にも所属した。そのころ運行されていた旧形客車による「柳生号」でも活躍、旧形客車を牽く姿もイメージしやすいナンバーとして収録。こちらも前部標識灯が端梁に取付られていたが、452号機とも左右位置が異なる点も興味深い。

1-203 (HO)D51標準量産形

¥49,500

7-104 (HO)D51グレードアップパーツセット

¥4,950

JR東日本商品化許諾済



●鷹取式集煙装置

鷹取工場で設計・製作された集煙装置。ルーツである敦賀式集煙装置より全幅がスリムでスピード感がある形状です。上部の開閉蓋は空気圧による動力が付いており遠隔操作が可能で、機関士が操作していました。製品はスマートな外観と動力機構までを再現しました。

145	○	452	○	614	○	703	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---



●650リットル重油タンク

ボイラー上の砂箱後部に搭載されたA型と呼ばれる650リットルの重油タンクは、勾配区間で運用されたD51の重要な装備。重油を併燃させて燃焼効率を上げ、排気ガス(煙)の量を減らすことでトンネル内における煤煙を減らしました。火室内への重油噴射は、機関士の手動操作。

145	×	452	×	614	○	703	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---



●タブレットキャッチャー、区名札差

本来のナンバー位置にタブレットキャッチャーを設置ナンバープレートと区名札差を下部へ移動して配置された外観を再現。製品はナンバープレート位置にはめるタブレットキャッチャー、本体から削った後、ずらして接着する区名札差を用意しています。加工などを施すことで、より実感的にすることも出来ます。

145	○	452	○	614	○	703	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---



●炭車底板

この底板に石炭(スモール(HO))〈24-574〉を盛り付け、バラスト糊(24-391)で固定することで好みの積載方法を再現することができます。

145	○	452	○	614	○	703	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

ナンバー、製造銘板、区名札の組み合わせ例

145	日車	奈良	亀山	紀伊田辺	浜田	長門
452	汽車	竜華				
614	日車	奈良	長門			
703	日立	竜華	亀山			

●ナンバープレート レタリングシート

ナンバーには引退後保存されている車両を含んでおります。保存車は現役当時に比べて一部の装備を外されたり装飾が施されたりしている場合もありますので、保存車として再現するか、現役だとしてもどの時代で再現するか、時代設定の検討も含めて楽しみいただきたいと考えております。



今回KATOが提供する「(HO) D51 メイクアップパーツセット(関西本線タイプ)」は、主に関西本線で活躍していたD51の主な特徴をHOゲージで楽しんでもいただくためのセットですが、製品では完全再現していない部分もあります。また、D51は全国で量産された機関車でしたので、各地を渡り歩いた車両もあり、1両1両の個性を細かく挙げるとキリがありません。さらにこだわる場合にはお客様の創意工夫にてぜひ実現してみてください。老舗の鉄道模型店では加工のノウハウを教えてくれるかもしれませんので、ぜひ足を運んでみてください。

実車の写真や保存車両を参考にあなただけのD51製作にチャレンジしてみませんか。幸いにもD51は全国に保存車がありますので、実際に現地を訪れて取材するのも楽しいでしょう。また、「Rail-Nav」では当時のD51の写真もたくさん紹介されています。そして、加工したあなただけの(HO) D51を、ぜひ「Rail-Nav」でもご紹介ください。



Rail-Nav

KATO 株式会社 **カトー**
PRECISION RAILROAD MODELS



〒161-0031 東京都新宿区西落合1-24-10

KATO 鉄道模型

検索

www.katomodels.com

■ KATO 製品は私たちにのみお任せください。

各掲載製品の仕様・価格などは2025年9月時点のものです。仕様・価格などは予告なく変更することもあります。表示価格は総額表示です。万一品切れの際はご了承ください。

202509

よくある質問は
こちらから



FAQ